

# 学校だより

## 【目指す学校像】

- 子どもにとって：『勉強がわかるから、楽しい学校』
- 保護者にとって：『信頼できるから、協力したくなる学校』
- 地域にとって：『活動が見えるから、応援したくなる学校』
- 教職員にとって：『子どもや仲間がいるから、働きたい学校』



## 2学期がスタート



## ～「相手や仲間」を意識して～



「猛暑日」「熱中症」などの言葉を毎日のように耳にした令和最初の夏でした。そんな暑さがしばらく続きそうですが、元気な子どもの姿が学校に戻ってきました。大きな事故等もなく、夏休みを終えることができましたことを何よりもうれしく思います。保護者・地域の皆様の温かな声掛けと見守りのお陰と深く感謝いたします。また、保護者の皆様には、プール監視当番やPTA奉仕作業などにご協力いただきました。地域・公民館の皆様には、地域における各種行事への子どもたちの参加に對しましてお世話をいただきました。誠にありがとうございました。

今年の夏、石川県民を気象以上に熱くさせたのは甲子園球場での星稜高校の活躍ではないでしょうか。前評判の高かった好投手と層の厚い投手陣の力投、そして、攻撃面では日替わりヒーローの大活躍や逆転劇。日本一にあと一步というところで惜しくも敗れましたが、「必笑」と「耐えて勝つ」を合言葉にプレーする選手たちに、たくさんの感動をもらいました。その準々決勝の仙台育英戦の7回、星稜の2年生投手が酷暑により、投球中に右手首をつりかけるアクシデントが発生。この異変に気付いたのは、仙台育英のベンチの中にいた選手でした。この選手は、自分が飲むために用意していたスポーツドリンク入りのコップを片手にグラウンドへ飛び出し、星稜高校の2年生投手に差し出したのです。仙台育英の選手は、コップを渡す際に「先は長いんだからしっかり飲めよ。」と声をかけ、星稜の投手は「ありがとうございます。」と応じ、コップに口をつけました。敵、味方を問わないフェアプレーにスタンドからは大きな拍手がおくられました。仙台育英の選手は、この時のことを「相手があって野球ができています。2年生だったし、こんなところでケガをしたら…と思いました。」と語っていました。



## 「相手があって 野球ができています」

向洋っ子もたくさんの人とのかかわりの中で、色々なことを学んでいます。相手や仲間、そして、自分を支えてくれる人々に感謝するとともに、自分の周りにいる人々のことを大切に思える人間に育ってほしいと思います。2学期も、子どもたちが素敵な笑顔で過ごせるよう「チーム向洋」として取り組んでまいります。保護者の皆様・地域の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

# 向洋っ子 2019夏! その2

7月11日 ふれあいの集いで、5・6年生の学習発表がありました。内容は、音楽や社会・総合で学習したことでした。楽しくて、伝え方も工夫された、高学年らしい発表でした。



7月14日 長谷部まつりで、5・6年生が「六水音頭」を元気に踊りました。



7月30日 水泳記録の成果が表れ、自己新もたくさん出ました。



7月23日 着衣水泳教室があり、浮き方などを教えていただきました。



7月30日「平和集会」があり、原爆のことや中居にあった訓練校のことを学びました。



7月24日 1・2年親子行事「おやこでトマトクッキング」がありました。トマトの苗植えた方にも来ていただきました。おいしかったですね。



## 学力調査の結果について(4月実施)

〈県基礎学力調査(4年・6年)〉

|        | 4年国語 | 4年算数 | 6年社会 | 6年理科 |
|--------|------|------|------|------|
| 本校     | ↑    | ↑    | ↑    | ↑    |
| 県平均(%) | 65.2 | 72.9 | 70.4 | 63.9 |

〈全国学力状況調査(6年)〉

|        | 国語   | 算数   |
|--------|------|------|
| 本校     | ↑    | ↑    |
| 県平均(%) | 72.0 | 72.0 |

(注) ↑ : 5%以上上回る

両学年共に、良好な成績でした。本校では、引き続き、43名全員の学力向上のために、“考え、表現し、わかる授業”づくりに努めていきたいと思ひます。

ご家庭でも、お子様達が、健康で充実した学校生活を送ることができるよう、次の3点の習慣化にご協力をお願い致します。

- ①早寝・早起き・朝ごはん…規則正しい生活リズム
- ②家庭学習
- ③宿題や持ち物のチェック

…学習に必要な物が揃っているということは、学習意欲にもつながります。

☆夏休み明けで暑さも続く中、運動会練習も始まりますが、熱中症にも気をつけていきたいと思ひます。ご家庭でも、水筒・タオルを持たせるようご協力をお願いいたします。